

# しがけん 滋賀県のすがた

## ● 滋賀県の由来

滋賀県の名前は、県庁のある大津市が、明治31年(1898年)まで「滋賀郡大津町」であったことに由来します。

明治元年(1868年)、県内で最初の県となる「大津県」ができました。その後、明治5年(1872年)1月19日、「滋賀県」と名前を改めました。さらに、明治5年9月29日、県北部にあった「犬上県」(今の彦根市や長浜市などの地域)と合併し、現在の滋賀県になりました。

なお、江戸時代までは滋賀県は「近江国」と呼ばれていました。

## ● 滋賀県の位置

滋賀県は日本のほぼ中央にあり、北は福井県、東は岐阜県、南東は三重県、西は京都府と接しています。

また、まわりを伊吹、鈴鹿、比良、比叡などの山々に囲まれ、中央に日本で一番大きな湖「琵琶湖」があります。

まわりの山々から琵琶湖に流れ込む川の数は、大きな川だけでも120本近くあります。



## ● 県のマーク



カタカナの「シガ」を図案化したもので、中央の丸いところが、琵琶湖を表しています。

## ● 県の木



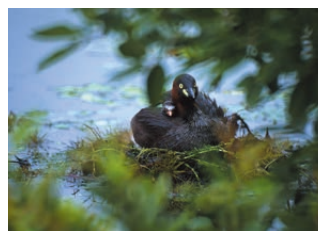
もみじ

## ● 郷土の花



しゃくなげ

## ● 県の鳥



かいつぶり

## ● 滋賀県のイメージキャラクター



### うおーたん

平成11年(1999年)に誕生しました。琵琶湖の水の妖精でキャッフィーの先輩です。頭は水滴、首の輪は琵琶湖の水面を表しています。



### キャッフィー

平成20年(2008年)に誕生しました。琵琶湖の固有種であるピワコオオナマズを題材にしたもので、ナマズの英名『キャットフィッシュ』から名付けられました。